



発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 TEL 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No.277

R8.4・5月号

トピックス

こどもの読書週間資料展示「School」

日時：4月1日（水）～5月28日（木）

場所：本館中央

内容：こどもの読書週間とものまちさんぽにあわせて、「小・中学生の選書体験」で選ばれた本と、「小学生向けおすすめブックリスト」で紹介している本を展示し、貸出しします！



おはなし会においでよ！

おはなしのへやで
開催します

4月

4日（土） 14：00～14：40（幼児～小学生）

春の始まり 絵本・エプロンシアター

14日（火） 10：30～10：50（赤ちゃん～）

春ですよ 絵本・ふれあい遊び

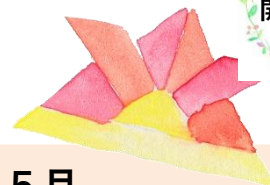
5月

9日（土） 14：00～14：40（幼児～小学生）

ぐんぐんのびる 絵本・手遊び

12日（火） 10：30～10：50（赤ちゃん～）

てくてくおでかけ 絵本・ふれあい遊び





新 着 案 内

大江戸交際・交流百景

西田 知己／著

東京堂出版 請求記号 210.5 (江戸時代)

江戸の庶民の人間関係にスポットを当て、師弟、仲間、外国人との出会いや付き合い方を100のエピソードで紹介します。文章からは当時の娯楽や商売の様子を知ることができ、添えられた挿絵からは活気ある町の様子が伝わってきます。読後は江戸時代で暮らしたくなるかも？

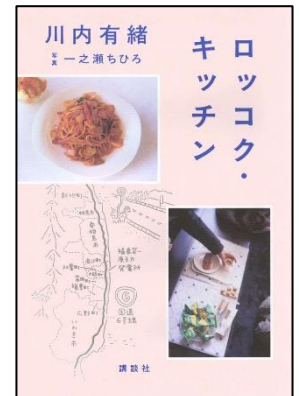


ロッコク・キッチン

川内 有緒／著、一之瀬 ちひろ／写真

講談社 請求記号 369.36 (社会福祉)

国道六号線、通称「ロッコク」は、東京から福島の大熊町や双葉町を経て、宮城へと続く幹線道路です。本書では、ロッコク沿いに住む人々を取材し、その土地の日常や食文化を紹介。地域ごとの特色や、そこで育まれた独自の食の風景が丁寧に描かれています。



にっぽんのカモ

小宮 輝之／監修 ポンプラボ／編集

カンゼン 請求記号 488.69 (かも)

日本国内で生息および観察が記録されているカモ類約50種を写真とともに紹介。1日の過ごし方、渡りや繁殖、換羽の仕組みなどといった生態から日本人との関わり方の歴史にまで迫ります。カモの魅力をたっぷり味わえるビジュアルガイドです。



くだもののはな なんのはな？

宮崎 祥子／構成・文 網野 文絵／写真

岩崎書店 請求記号 62 (花) ※3～5歳向け

ぱたんぱたと折り紙を折って開いたような花、風船みたいにふわっとした白い花…。文章の中にあるヒントを手がかりに、どのくだもの花か当ててみよう！どの部分が実になるのかや、実になる様子もクイズ形式で知ることができ、楽しめる1冊です。





図書館員のおすすめ本

たんぽぽの秘密

森乃 おと／著

雷鳥社 2020年発行 請求記号 479.99

所蔵 新屋 (被子植物)



たんぽぽとは菊科タンポポ属の総称で、英名はダンデライオン。春になると道路の脇や公園の片隅など、どこにでも顔を出す身近な存在ですが、その一方で、多くの謎を秘め、意外な魅力を持つ花でもあります。

たんぽぽの花は一見ひとつの花のように見えますが、実は無数の小さな花が集まってできおり、朝に花を開き、夕方には閉じます。花が咲き終わると倒れて、綿毛をつくり、やがて再び起き上がるのです。

本書では、このようなたんぽぽの不思議な生態を「花の秘密」「葉・茎・根の秘密」「綿毛の秘密」などに分けて紹介しています。また、たんぽぽの1年の変化を美しいイラストでわかりやすく解説し、さらに、たんぽぽが登場する俳句やたんぽぽを使ったレシピも掲載しています。

たんぽぽの魅力にたっぷりと触れることができる1冊です。

みたてのくみたて 見るだけでひらめくアイデアの本

田中 達也／著

ダイヤモンド社 2024年発行 請求記号 740.21

所蔵 明德館、新屋 (写真)



タンバリンが観覧車に、食パンがソファに。身の回りの物を別の何かに見立てた作品を、著者の田中達也さんは10年以上毎日発表しています。本書では、遊び心あふれる作品がどのように生まれるのか、その思考のプロセスをひもときます。

基本となる考え方は形や色からの連想。例えば、山は三角、三角といえばおにぎりやサンドイッチというように。夏といえば海、海といえば青というように。イメージされる形や色を思い浮かべ、連想ゲームのようにアイデアを膨らませていくのだそうです。

題材選びも重要なポイント。みんなが知っている物を、みんなが知っている別の何かに変換するからこそ共感してもらえます。リビングやキッチンといった日常風景、自然現象や行事といった世界共通の出来事に目をむけると、新たな発見があるかもしれません。

感覚だけに頼らず、論理的に発想を組み立てるヒントが詰まった1冊。日常の見え方が変わり、新鮮な視点が得られそうです。

酒の資料コーナー紹介（コラボ展示）



2月に新屋ガラス工房の作品が入
れ替わりました！
今年の干支・馬の置物や、酒器な
どを展示しています。

紅白の瓢箪や桜色の徳利、梅酒用
のグラスなど、お酒と一緒に楽し
みたい酒器を紹介中！



記事になったお酒の話題あれこれ…美容効果…

発酵食品でもある日本酒には、3つの効用があります。1つ目が血行促進、2つ目が豊富なアミノ酸、3つ目は美肌効果です。アミノ酸が保湿効果を生み、日本酒に多く含まれるポリフェノールの一種には、紫外線の吸収をカットする働きがあります。また、飲むだけではなく直接肌につけても安心な日本酒は、入浴剤代わりに使うこともできます。いわゆる「酒風呂」は、老廃物を排出するので、美容に効果的です。

このような嬉しい効果があるとはいえ、飲み過ぎは禁物。間に水を飲むなどして、健康的に楽しみましょう。

【参考資料】月刊 たる 令和8年1月号

図書館員のひとりごと

この3月をもちまして、
新屋図書館から異動するこ
ととなりました。6年間勤
めた新屋図書館での勤務も
残り数日と思うと、ちょっ
ぴりさみしい気持ちです。

利用者の皆さま、職員の
皆さま、今まで本当にお世
話になりました。今後は私
も利用者として、新屋図書
館を訪れたいと思います。

3年間、本当にお世話に
なりました。

遊歩道の桜並木が満開に
なる様子を今年は見られな
いな…、このカウンターに
立つのも後何回だろう…、
と何気ない日常に寂しさを
感じています。

異動先の図書館でも、新
屋図書館での思い出を胸に
頑張りたいと思います。

1年間の短い勤務でした
が、未熟な私を親切にご指
導くださった職場のみなさ
まにお礼を申し上げます。

また、利用者みなさま
へ十分なサービス提供がで
きず、大変ご迷惑をおかけ
しました。

今後は、図書館の一利用
者として応援させていただ
きたいと思います。ありが
とうございました。